

▽ 兼本 敏 教授 KANEMOTO, SATOSHI



所 属： 総合文化学部 日本文化学科  
 担当科目： 中国語 I ～ IV・外国語研究・  
 比較文化論 ・ アジア太平洋文化論

学歴等のプロフィール

① 【 主要学歴 】 ② 【 学 位 】 ③ 【 所 属 学 会 】 ④ 【 主要な社会的活動 】

- ① 米国ハワイ州立ハワイ大学
- ② 修士(東アジア言語と文学:中国語学)
- ③ 中国語教師学会・日本中国語学会・中国語教育学会・日本比較文化学会・沖縄外国文学会

教育活動等

主な教育活動	年月日	摘要
①中国語 I・II	2006～2015	中国語の基本文型・発音(声調、ピンイン)の習得を導入・定着を効率的に図る手段として Web 上での練習問題の作成と学内公開
②中国語 III・IV	2012～2018	SA/TA 或いは留学生との交流を組み込んだコミュニケーション的な授業を展開。
③外国語研究	2014～2017	留学前、留学後の学生を対象とした中国語クラスを開講し、インターネットを利用したチャット、中国語のウェブなどを多用し、高いレベルの語学能力の維持を目的とした。
④派遣留学生の事前・事後研修	2006～2015	本学の海外協定大学への派遣留学が内定した学生を対象に言語訓練以外に生活・文化・歴史など必要知識の教授。
⑤中国語スピーチコンテスト	2000～現在	学内でのスピーチコンテストの指導と実施。

⑥海外協定大学からの留学生の世話役		旧)国際交流センター 現)グローバル教育支援センターと連携した本学の支援体制の一端を担う。
⑦中国語担当教員の集い		本学での中国語の評価に関する基準の確認と測定テストの出題の吟味。
作成した教材 中国語ウェブ教材		補助教材として学内限定で提供。
習得度測定テスト		中国語Ⅰにおける最低到達度(質の保証)の統一評価基準として毎学期実施。
習熟度テスト		中国語Ⅱの習熟度(基本的文法事項の確認)を測り、中級への準備状況を自己評価できるように設計した試験問題。

## 研究業績等

### 【 主要論文及び主要著書 】

<p>1.初級中国語の語順理解に関する一考察  沖繩国際大学総合学術研究(大学紀要、2018年) 第20巻第2号</p> <p>2.『日本語訳「英琉辞書」』共著  武蔵野書院 (出版書籍2017年5月14日)</p> <p>3.『英琉辞書』にみる助数詞と量詞について  沖繩国際大学日本語日本文学研究(大学紀要、2014年) 第19巻1号</p> <p>4.教本としての『拾口』について  沖繩国際大学総合学術研究(大学紀要、2012年) 第16巻第1号</p>
---

## 研究分野

中国語教育、(e-Learning) 中国語学(統語論、外来語・語彙の研究) 対照言語学
--

### 【Eメール・ホームページ等】

<a href="mailto:kanemoto@okiu.ac.jp">kanemoto@okiu.ac.jp</a>
--

平成 30年 4月 4日現在